

# 山陰海岸国立公園の公園区域及び公園計画の変更（第4次点検）の概要

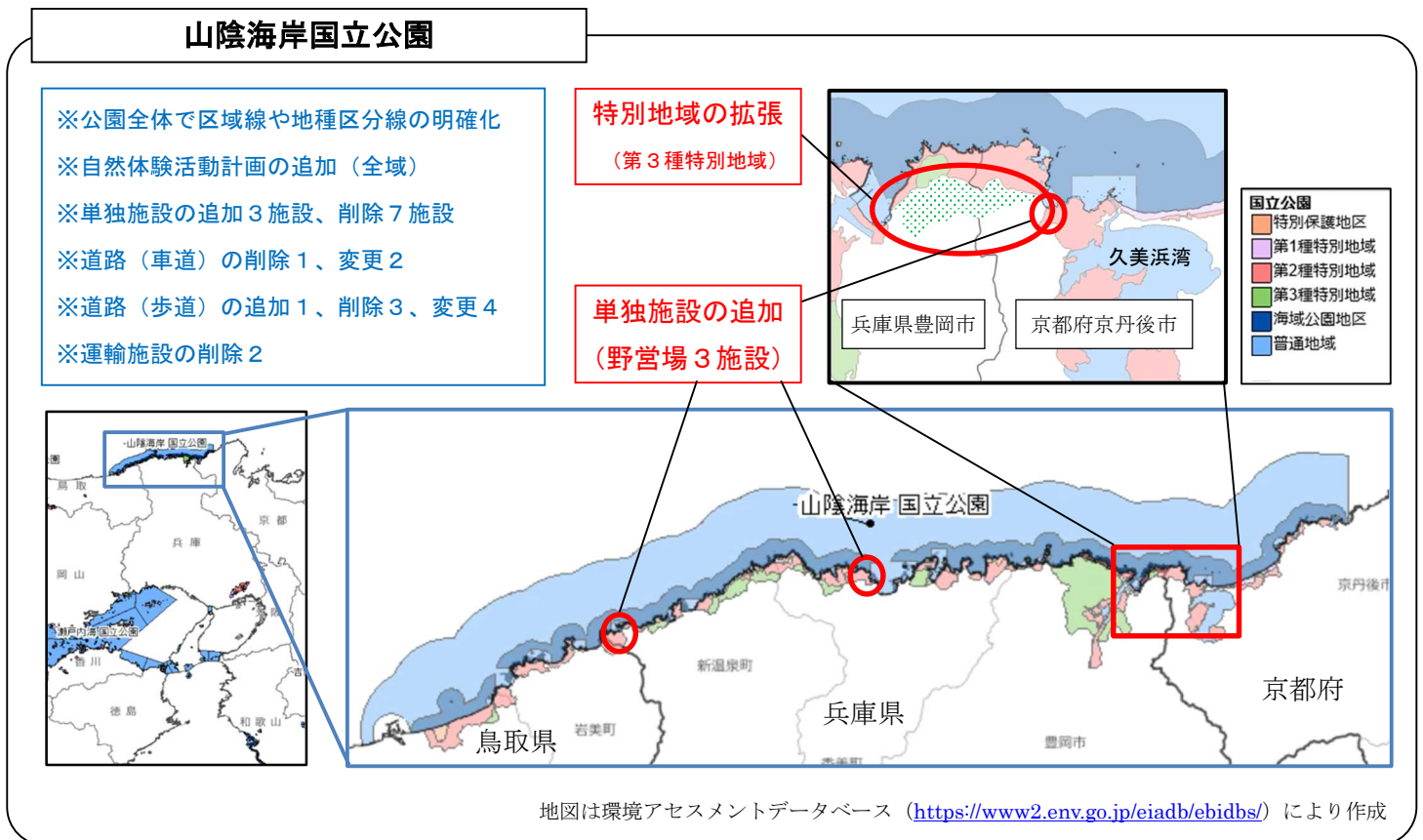
## 1. 背景

山陰海岸国立公園は、奥丹後半島基部の網野（あみの）海岸から鳥取砂丘まで延長約75kmに及ぶ海岸線を中心に指定されています。山陰海岸は、海食崖、海食洞、岩礁等が著しく発達した岩石海岸、海流と風が運んだ砂により形成された鳥取砂丘及び丹後砂丘等に代表される砂丘や砂浜海岸など、変化に富んだ海岸景観が特色となっています。

本公園は、昭和30年6月20日に山陰海岸国定公園として指定され、昭和38年7月15日に国立公園に指定されました。その後、平成2年4月に公園区域及び公園計画の全体的な見直し（再検討）が行われ、平成8年12月には第1次点検、平成18年12月には第2次点検を経て、平成26年3月に第3次点検として海域公園地区を大幅に拡張して現在に至っています。

第3次点検以後の本公園をとりまく状況の変化として、令和2年2月には山陰海岸ジオパーク沿岸部を東西に貫き、総延長230.9kmに及ぶ山陰海岸ジオパークトレイル（3府県6市町で構成された山陰海岸ジオパーク推進協議会で命名。以下「ジオパークトレイル」という。）が開通しています。ジオパークトレイルは、山陰海岸の豊かな自然と日本海に育まれた漁村の風景、歴史文化を感じながらトレッキングを楽しむことができるロングトレイルで、本公園の新たな利用形態の一つとなっています。

今回の第4次点検は、これらの動きを踏まえて、本公園の特色ある景観の保全強化や、自然環境の保全及びその持続可能な利用を一層推進するため、ジオパークトレイルの景観と一体的に景観を保全する必要がある地域について公園区域に編入するとともに、公園区域線や地種区分線の明確化等を図るものです。



## 2. 変更案のポイント

公園区域においては、京都府京丹後市蒲井から田結峠を経て兵庫県豊岡市田結に至る歩道の周辺景観の保全のため公園区域に編入するとともに、公園区域線や地種区分線が不明確であった区域の明確化を図ります。また、本公園全体において、施設計画について、現状の利用実態及び今後の整備予定を踏まえ、施設計画の見直しを行います。さらに、本公園の風致景観及び自然環境の特性を踏まえた質の高い自然体験活動を促進するため、自然体験活動計画を定めます。

## 3. 変更案の詳細

### ① 公園区域（陸域）

拡張：京都府京丹後市久美浜町蒲井及び兵庫県豊岡市田結の各一部 228ha 等

削除：兵庫県豊岡市竹野町竹野、美方郡香美町香住区鎧及び鳥取県鳥取市福部町湯山の各一部 5ha

### ② 保護規制計画

- ・今回編入する区域（京丹後市蒲井地区及び豊岡市田結地区）について、第3種特別地域に指定します。
- ・集落における風致及び土地利用の実態等の整合を図るため、また、今回線形変更を行う歩道の周辺景観を保全するため、地種区分を変更します。
- ・公園区域線や地種区分線の明確化に伴う特別地域の拡張、削除を行います。

### ③ 単独施設

追加：蒲井野営場（京都府京丹後市）、三田浜野営場（兵庫県美方郡香美町）、居組野営場（兵庫県美方郡新温泉町）

削除：津居山園地（兵庫県豊岡市）、日和山展望施設（兵庫県豊岡市）、城崎温泉運動場（兵庫県豊岡市）、丹生ヶ峰園地（兵庫県美方郡香美町）、神引園地（兵庫県美方郡香美町）、田井宿舎（兵庫県美方郡新温泉町）、鴨ヶ磯水族館（鳥取県岩美郡岩美町）

### ④ 道路（車道）

削除：丹生ヶ峰線

変更：久美浜周廻線、香住浜坂線

### ⑤ 道路（歩道）

追加：三田浜余部線

削除：日和山来日岳線、丹生ヶ峰線、駟馳山線

変更：久美浜気比線、観音山線、中国自然歩道線、近畿自然歩道線

### ⑥ 運輸施設

削除：来日岳線（索道運送施設）、田井ノ浜（係留施設）

### ⑦ 自然体験活動計画

山陰海岸国立公園（全域）

【参考】山陰海岸国立公園の面積 【単位：ha】

	保護地区 特別	特別地域 第1種	特別地域 第2種	特別地域 第3種	(陸域) 普通地域	(陸域) 合計	海域公園 地区	(海域) 普通地域	(海域) 合計
変更前	600	355	4,577	3,030	221	8,783	10,103	37,869	47,972
変更後	600	382	4,544	3,258	222	9,006	10,103	37,869	47,972
(変更 面積)	±0	+27	△33	+228	+1	+223	±0	±0	±0